



感性を磨く

同和教育主任 渡邊 宏子

読書の秋・・・に誘われて一冊の絵本を手にししました。マークス・フィスターのにじうおシリーズの中の一冊、『にじいろのさかなしましまをたすける』という絵本です。キラキラと光るうろこが美しく、見ただけで「わぁ～」と声をあげたくなるくらいきれいで魅力的な絵本です。しかし、その内容は実に奥深いものがあります。

自分のキラキラ光るうろこを分けてやり、なかまになった魚たちとキラキラおにをして遊んでいるところへ、キラキラうろこを持たないしましま魚が、「なかまに入れてほしい」とやってきました。しかし、返ってきたリーダーギザギザ魚の言葉は、「キラキラうろこがなければだめ！」「そんなやつ、ほっておけ！」でした。以前、自分のわがままからひとりぼっちになったことのあるにじうおは、またなかまはずしにあうことを恐れ、気がとがめながらもその場を去り、他の魚との遊びに夢中になってしまう・・・。

物語とはいえ、悲しく切ない内容です。同じものを持っていないと友達じゃない。自分たちと同じように行動できなければ一緒にいない。同じじゃない者に対してじろじろ見る。相手が勇気を出して「入れて」と声をかけてきても、相手の気持ちを受け入れるどころかふみにじる。まわりの者も、そんなリーダーに対して「おかしいよ！」と言えず、何か言ったら今度は自分が・・・という不安にかられ、何も言えず見てみぬふりをする。まさに世間を騒がせているいじめの構造そのものが、このきれいな絵本の中にメッセージとして語られているのです。

なぜ、このようなメッセージが絵本に登場するのでしょうか。同和教育・人権教育の一步は感性を磨くことから始まると言われています。「これはおかしい！」「この言葉はいやな感じがする！」などと感じる心が差別に気づくことにつながると言われています。たてまえや余計な邪念をもたない子どもたちの感性は本物です。幼ければ幼いほど、感性そのもので心も体も動きます。低学年の子や、まだ文字の読めない幼い子どもたちが手にする絵本だからこそ贈れるメッセージなのかもしれません。

実は、この話には続きがあります。差別者であったにじうおやギザギザが、くじらに襲われるしましまを、勇気を出して自分の命をかけて助けだします。そして、キラキラうろこがなくても一緒に遊べる方法を考え一緒に楽しく遊び出します。最後には、読む者にホッと心温まるものを感じさせ、勇気を与えるストーリーになっています。「よかったね～」と微笑む子どもたちの笑顔が目につかびます。秋の夜長にぜひ親子でいかがですか。

学んだ内容を説明し合う4年生



笑顔 涙 感動の「本物の舞台芸術コンサート」

11月5日(月)は閉校記念イベント第3弾「本物の舞台芸術コンサート」でした。保護者や地域の皆様が78名も参加され、児童・職員と合わせると150名を越える人数です。関西二期会の方は27名。どんな形容詞で表したらよいのか、言葉が選べない体験でした。

児童や参加した方の感想から、この体験のすごさが伝わるでしょうか。ほんの一部ですが写真と一緒に紹介します。



圧倒的な音量。体育館が震えるほどです。童謡メドレーから力強い男声合唱。きれいな女声合唱。

呆然と見つめる子ども達。



オペラの名曲も楽しい動作付きで、笑い声と歓声が沸き起こります。「猫の二重唱」や「椿姫」、「カルメン」では職員が恋人に選ばれる場面も



子ども達の「ビリーブ」「歌よありがとう」には、二期会の方が感動して涙を流すシーンも。混声四部合唱の校歌も圧巻でした。

子ども達の感想

- すごく大きな声でびっくりしました。高い声や低い声、いろんな音がひびいてすごかったです。わたしは特にげきのオペラが楽しかったです。ネコのげきも楽しかったです。めったに聞けない声で、マイクをつけていない生の声が聞けました。わたしたちと二期会の人がいっしょに歌い、本当にきれいな声ばかりでした。(4年 NW)
- ワークショップでは4人の人でしたが、今日は28人の人が来てくれました。まえよりすごく体育館に声がひびいていました。「ハバネラ」でおもしろかったのは、最後に佐藤先生と教頭先生が連れて行かれたところです。わたしたちが歌う時、いつもより上手に歌えました。プロの人たちが、すごくほめてくれてうれしかったです。歌い終わってから「ブラボー！」と言ってくれた人に握手をしてもらいました。サインもしてもらいました。うれしかったです。(5年 SN)

参加者の感想

- プロの生の公演を聞かせていただき、とても感動しました。124年の歴史ある学校にふさわしい内容でありました。私も児童の皆さんも、一生の思い出となり、心の糧となることと思います。本当に、ありがとうございました。二期会の人を感動させた、中川小学校の皆さんは素晴らしい。本当に、素晴らしい歌声でした。感動させていただきました。体育館も、一緒に喜んでいました。歌って、本当にいいですね。
- 子ども達の教育上、大変良いことだと思います。わたし自身も、とってもいやされました。合唱団の方に負けない位、1年生～6年生まで、本当に立派に歌い上げて感動しました。このような事はめったにない事で、子ども達も一生の思い出となることでしょう。

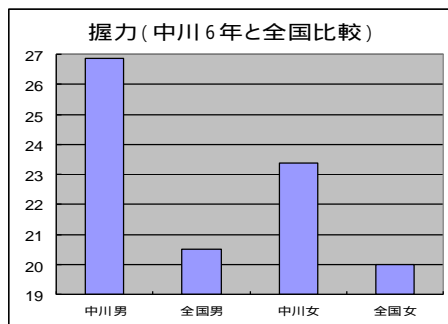
2学期体カテストのめざましい成果



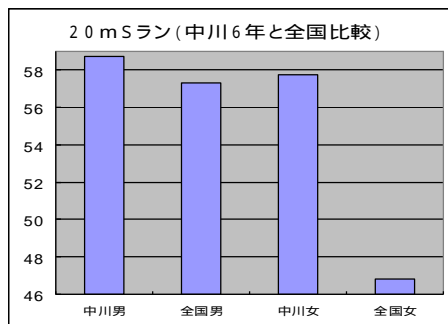
目標と方策が適切ならば、学力も体力もめざましく向上します。子どもには元々伸びる力があるからです。11月7日(水)の体カテストでは、それが再確認できました。右表は文科省が設定した5段階評定の人数を1学期と比較したものです。ABならば、まず体力的には大丈夫と文科省が保証していると言えるでしょう。中川小学校では、83%がこのABに入りました。(お便り発行後の最新値)

5段階評定	1学期	2学期
A	19	42
B	25	15
C	19	11
D	5	0
E	0	0

グラフは6年男女の「握力」と「20mシャトルラン」を全国平均と比べたものです。(左棒が中川小)全国平均を大きく上回っていることがお分かりでしょうか。新発田市の児童が低いといわれる50m走も、今回は全国平均を上回りました。実は、全学年、全種目、男女ともすべて、全国平均以上になったのです。



体育の授業はもちろん、体力向上パスカード、親子チャレンジ、遊具で遊ぼう...等々、子ども達は日常的に体を動かすようになりました。どうぞ、お子さんのがんばりを褒めてあげてください。



歯を食いしばる「握力」



敏捷に動く反復横跳び

みんな満足した音楽交歓会

夏休み中から練習を始めた音楽交歓会、11月6日にトップバッターとして発表してきました。勇ましい太鼓とダンス、オープニングにはびっくりだったのではないのでしょうか。児童の感想だけでなく、見学したお家の方からもメールを頂いていますので紹介します。



夏休みから練習した。初めは、太鼓もできなかつたけど、だんだんできるようになってきた。練習のおかげだ。ダンスにあわせての太鼓は上手にできた。1番楽しくできた。セリフは自信があったので、よくできた。(3年 UM)

最初にもみじを歌った時からずっとドキドキしていました。心の中で、ドラム失敗したらどうしよう...とずっと思っていました。ダンスが始まり、たいこも始まり、たたくうちに手にあせがべったり...。もうすっぽぬけそうなくらいでした。あせり始めたときに観客を見ると、クラーときそうでした。言葉が始まり、自分が自分の心に、「安心しろ、安心しろ~。だいじょうぶだゾー。今まで練習してきただろ!」と何回も何回も言い聞かせました。ちょっとだけ、「フー」とひといきつけて、やっと安心しました。次は、歌です。本物のかん賞会で習った通りやろうと思いつつ歌いました。自分では百点満点でした。ここまでは...。ドラムが近づき、きんちょうしてきました。ふるえる手を自力で動かしました。一回一回いいいにしんちょうにたいこをたたきました。今までの練習の成果をせいっぱい出し切ったので自分は百点満点です。(4年 SH)

3.4年生の皆さん&中野先生、今日は、小学校音楽交歓会お疲れ様でした。先日の学校での発表会でも感動で涙でしたが今日も今日で皆一人一人が一生懸命に演奏してる姿やホールいっぱい響き渡る声で校歌を熱唱。本当に感動で涙が止まりませんでした。この感動を与えてくれた生徒達に大きな拍手です。中川小学校は最高!ここまでご指導して頂いた先生方にも感謝です!今、その感動を伝えたくメールしてみました。私の思いが少しでもお伝え出来ていたら幸いです。

11月のSST 共感

ストップ・ザ・いじめ
～やめよういじめ 許さないじめ～
いじめ根絶にいがた県民会議



11月のソーシャルスキルトレーニングは「相手の気持ちを感じ取り、共感する」です。喜怒哀楽の顔写真を見て、その気持ちを想像。また、（わたしも+気持ちを表す言葉）で共感する話し方を練習しました。下はそれを劇化している職員の様子です。



...あんなにがんばったのにね。わたしも残念だし、悲しいよ。政子さんの気持ち分かるよ。元気出して、いっしょに行こう！

顔写真を見て、そのまねもしてみます。上は共感できず、泣かしてしまった例。その後、温かい言葉で仲良くなりました。

マニアックな技も披露された「見て聞いてコーナー」

久しぶりの「見て見て聞いて聞いてコーナー」ダンス3組。マジック1組。ダンスはだんだん高度になっていき、マジックの人はやりにくかったそうです。



「新まつりだんしゃく」「だいてセニョリータ」「Time is it」など激しいダンスが続きます。 教頭のマジックは、鮮やかな手つきに？笑いも...

11月後半と12月の主な行事紹介

- 11月16日(金) 小教研 A... 3・5年生は早帰り。1・2年生は他校の先生方に体育を参観してもらいます。
- 19日(月) 読書旬間...29日までです。秋の夜長。ぜひ親子で読書を！
- 20日(火) 全校読み聞かせ...加治川読書クラブの方が、読み聞かせをしてくださいます。
- 21日(水) 学校保健員会...薬物乱用防止教室を学校薬剤師の古田島先生からしていただきます。委員の方だけでなく大勢の参加をお待ちしています。
- 22日(木) 全校テスト(国語)・小教研 B... 4・6年生は早帰り。
- 27日(火) 就学時健康診断...かわいい新1年生が6人来校予定です。1・2年生は早帰り。
- 12月 3日(月) 中小祭り...児童会主催の祭り。今年も各種お店が出店予定。ぜひご来校ください。
- 7日(金) 後期学校評価アンケート...中川小での最後の学校評価です。ご協力、お願いします。
- 10日(月) 学習参観日・学級懇談会...2学期の様子・成果を説明します。
- 11日(火) 全校漢字テスト...2学期最後の全校テストです。
- 18・19日 期末清掃
- 20日(木) 給食最終日...給食後、すぐ下校になります。
- 21日(金) 2学期終業式

